取扱説明書

677CMD

CUE SYSTEM MASTER DISTRIBUTOR

Dec.03th '04

STUDIO EQUIPMENT
TOTAL SOUND SYSTEM SUPPLY AND MAINTENANCE WORKSHOP

安全にお使いいただくためのご注意

安全にお使いいただくため、本製品の設置前、及びご使用前に、以下をよくお読みください。

ご使用中も、いつでも見られる場所に保管してください。

！警告

- 電源電圧は AC100V(50/60Hz)専用です。これ以外の電圧の電源を接続しないでください。火災や感電の原因になります。
- 電源コードのプラグは確実に差し込んでください。抜けかかった状態で端子が露出していると、火災や感電の原因になります。
- 電源コードの上に物をのせないでください。電源コードの温度が高くなったり、コードに傷がつくと、火災や感電の原因になります。
- 本製品に水がかかったり、内部に水が入らないようにご注意ください。火災や感電の原因になります。
- 本体ケースは開けないでください。感電の原因になります。
- 落雷の危険がある場合は本体、電源コードに触らないでください。感電の原因になります。なお、落雷が近いことが事前に確認できる場合は電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 本製品使用中に、火花や煙が出るなど、異常を感じたら、電源スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用を続けると、火災や感電の原因になります。

！注意

- しっかりした安定な場所に設置してください。落下等の衝撃が加わると、火災や感電の原因になります。
- ストーブ等、高温になる器具に本体及び電源コードを近づけないでください。火災や感電の原因になります。
- 周囲温度が高い場所で使用しないようご注意ください。火災の原因になります。
- 本製品はエアコン等により周囲温度の安定している屋内専用です。屋外で使用しないでください。
- 放熱穴を塞がないでください。火災の原因になります。
- 配線工事を伴う設置の場合、配線接続が正確に行われているか、専門業者により十分に確認してからご使用ください。間違った配線のまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品の出力経路にヘッドホンアンプやパワーアンプが繋がっている場合、ヘッドホンアンプやパワーアンプのボリュームを最小にしてから本製品の電源スイッチを操作してください。急に大きな音が出ると聴力障害の原因になることがあります。
- 時々、電源プラグを抜いて、電源コードに傷や電源プラグに変形等の異常が無いか点検してください。異常がある場合は、販売店にコードの交換を依頼してください。異常のある電源コードを使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品を長期間使用しない場合は、コンセントから電源プラグを抜いてください。長期間、コンセントに電源プラグが挿し込まれたままになっていると、ほこりなどの付着によって、火災の原因になることがあります。

製品名 677CMD

概要

CUE SYSTEM MASTER DISTRIBUTOR

当社 CUE BOX SEC07/SEC07H 接続用システムマスターユニット。8 系統の専用出力により CUE BOX に音声分配と DC24V を供給する。

製品の特徴

*オーディオ性能を重視して電子バランス入力アンバランス出力を採用。
*677CMD1 台で最大 10 台の SEC07(H)をドライブ可能。
*複数台の 677CMD を並列運転させることでさらに多くの SEC07(H)をドライブ可能。大規模システムにも適合すると同時に、±24VDC 出力が共有化され、レコーディングセッションの要である CUE SYSTEM の安全性を高めます。
*専用ピン配列の入出力コネクタの他、入力に TEAC 社 TASCAM 製品に採用されているピン配列の Dsub25 コネクタを採用。市販の D25-XLR ブレークアウトケーブルが利用できます。

SPEC.

入力コネクタ	S-IN:2 ヶ(IN/THRU) D25P(P=Male) T-IN:1 ヶ D25S(S=Female)
出力コネクタ	S-OUT:8 ヶ(1-8) D25S(S=Female) *D25 のロックネジは#4-40 インチサイズ
音声入力特性	入力インピーダンス Hot10kΩ/Cold10kΩ 電子バランス型 0〜+4dBu 基準
音声出力特性	出力インピーダンス 22Ω(1-8 純パラ) アンバランス型
伝送周波数特性	20〜20kHz −3.3dB(*) +0.5/-0.5dB
	(*)バランス-アンバランス変換の Head Room 整合の都合により

定格

電源電圧	100VAC
電源周波数	50/60Hz
消費電力	最大 300W
外形寸法	W=486mm D=230mm H=88mm EIA2U(各突起部及びコネクタ含まず)
重量	3.9kg (本体のみ。電源コード及びコネクタ等含まず)
付属品	電源コード 1、取扱説明書(本書)1

(株) スタジオイクイプメント
〒154-0002 東京都世田谷区下馬 5-2-10
TEL 03-3795-3111
FAX 03-3795-3353
http://www.studioequipment.co.jp

各部の機能

1:電源スイッチ。

2:AC100V ブレーカー。何らかの異常によりブレーカーがトリップすると中心部が飛び出た状態になります。元の位置まで押し込むことで再使用可能です。

　*ブレーカートリップが発生した場合は、必ず、異常の原因を取り除いてから再使用してください。

3:±24VDC インジケーター。

4:T-IN 音声入力。TEAC/TASCAM 製品に採用されているピン配列のコネクタです。

　*内部で S-IN と直接接続されているため、T-IN と S-IN に同時に別な音声を接続することは出来ません。

5:S-IN 音声入力。二つのコネクタは同機能です。複数台の 677CMD を並列使用する場合に、一つを入力、もう一つをスルーアウトとして、次の 677CMD の入力に接続してください。

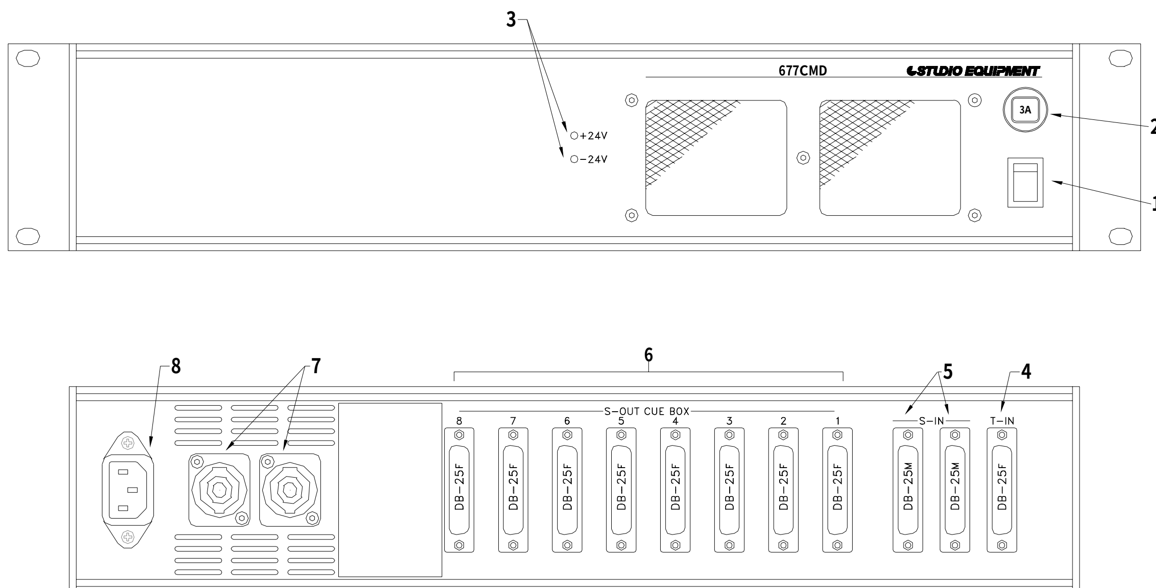
　*内部で T-IN と直接接続されているため、T-IN と S-IN に同時に別な音声を接続することは出来ません。

6:S-OUT CUE BOX 接続用出力。 8 系統の出力があり、一部パラケーブルなどの利用により 677CMD 1 台あたりに最大 10 台の SEC07(H)が接続可能です。

　<u>!!T-IN と S-OUT は同形状のコネクタですが、ピン配列には互換が無く、S-OUT には±24VDC が供給されています。特に、T-IN に繋ぐべきケーブルを S-OUT に接続してしまうと、接続された相手の機器が破損する危険性があります。決して繋ぎ間違えないよう注意してください。</u>

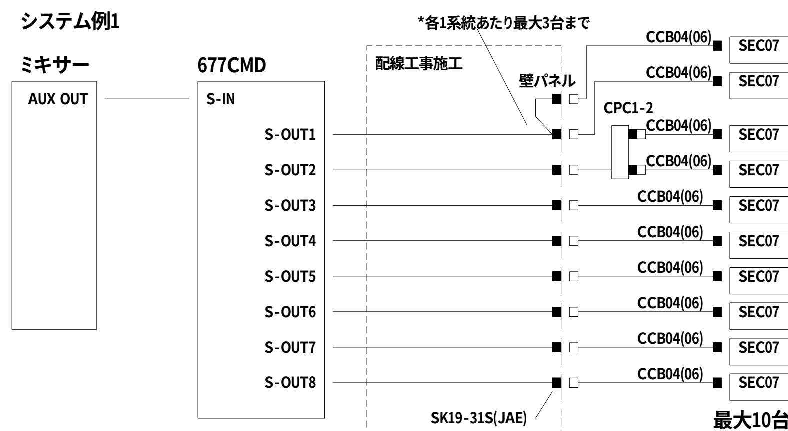
7:P-OUT ±24VDC リンク接続用コネクタ。P-OUT1 と P-OUT2 は同機能で、内部で直接接続されています。複数台の 677CMD を並列使用する場合、677CMD の P-OUT2 から次の 677CMD の P-OUT1 へ(P-OUT1、P-OUT2 は同一ですので逆でもかまいません)リンク接続することで、±24VDC 出力が並列運転となり、各出力の最大ドライブ能力を均一化することが出来ます。

8:AC100V 入力。付属の電源コードをご使用ください。

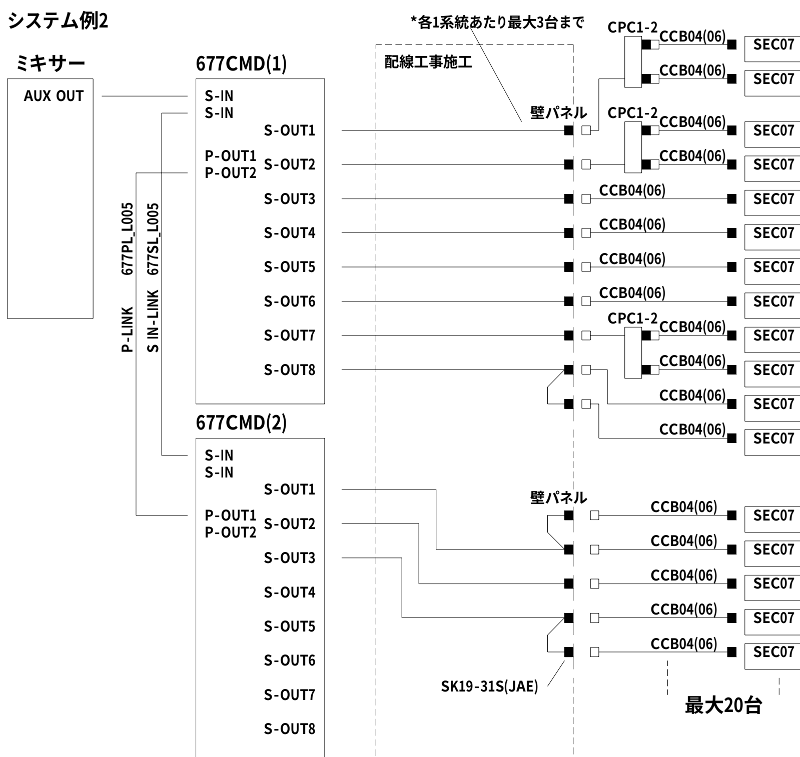


システム構成例

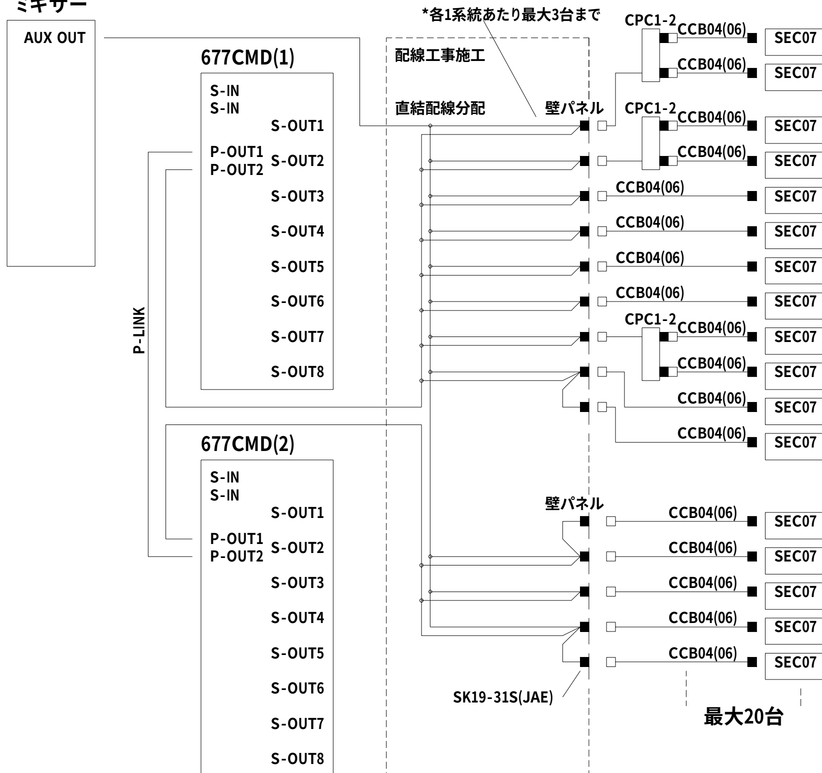
CUE SYSTEM は、通常、コントロールルームとスタジオフロア間にまたがっている事が多いため、配線工事を必要とします。十分な性能を発揮させるためには、配線工事が重要ですので、当社など、専門の配線工事業者にご依頼ください。



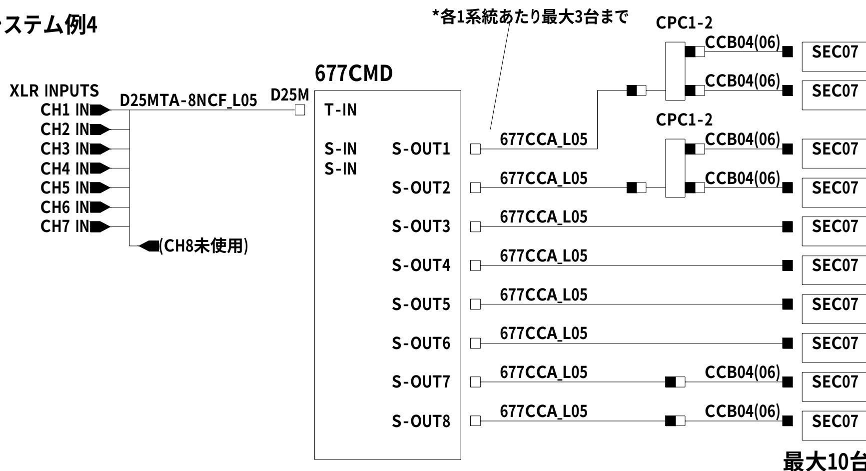
例 1 は 677CMD 1 台と CUE BOX SEC07(H)を最大 10 台使用する、標準的な構成です。スタジオフロアの壁にマイク接続用と同様にパネルコネクタを設け、そこから専用ケーブル CCB04 または CCB06 で SEC07 に接続します。677CMD をコントロールルーム、またはスタジオフロアに設置します。壁のパネルコネクタ部分は配線工事が必要です。S-OUT 1 系統あたり、パラケーブル CPC1-2 による分岐を含め、最大 3 台まで接続可能です。
注！:1 系統に SEC07(H)が 4 台以上となる接続は避けてください。



例 2 は 2 台の 677CMD を並列接続して最大 20 台の SEC07(H)が接続可能な大規模システムです。図では例として 677CMD(1)の出力系統に 10 台以上の SEC07(H)が接続されています。P-LINK が接続されていると、2 台の 677CMD の±24VDC が並列運転となるため、S-OUT 1 系統あたり、3 台までの接続であればどんな系統の組み合わせでも最大 20 台まで接続可能です。677CMD を 3 台以上並列接続することも可能です。P-LINK には、この他、お互いの±24VDC 同士が共有され、電源出力が強化されるメリットがあります。レコーディングセッションの要である CUE SYSTEM の安全性を高めることが出来ます。壁のパネルコネクタ部分は配線工事が必要です。
注！:1 系統に SEC07(H)が 4 台以上となる接続は避けてください。



例 3 は、例 2 と同じく 2 台の 677CMD を並列接続して最大 20 台の SEC07(H)が接続可能な大規模システムですが、677CMD から±24VDC のみを取り出し、音声と±24VDC の分配を配線工事で処理しています。電気的に、677CMD 内の音声分配ラインアンプをバイパスすることになります。677CMD 複数台の並列運転時、P-LINK の接続によって±24VDC は共有化されますが、677CMD 内の音声分配ラインアンプは各 677CMD 毎のローカルな電源で動作しているため、トラブル時にその系統の音声出力が停止します。例 3 のような、配線によるパッシブな分配によって複数の 677CMD 間の冗長性(リダンダンシー)を確保することが出来ます。レコーディングセッションの要である CUE SYSTEM の安全性を十分に高めることが出来ます。
但し、この接続では、分配部分の性能や信頼性が配線工事に左右されたり、多くの SEC07(H)がミキサー出力の直接の負荷となるなど、十分な性能を発揮させるためには多くの電気的条件が満たされる必要があるため、この接続を希望する場合は特に、当社など、専門の配線工事業者にご依頼ください。



例 4 は、配線工事を行わずに仮設設置するシステムです。677CMD の入力は D サブコネクタを使用していますが、専用ピン配列の S-IN の他、TEAC/TASCAM 製品に採用されているピン配列の D サブ 25 ピンコネクタも用意されているため、DA88/DA98 用や、ProToolsHD 用などの入手しやすい XLR ブレークアウトケーブルを流用することが出来ます(当社製ブレークアウトケーブル(別売)もご用意しています)。677CMD の S-OUT と SEC07(H)間の接続には専用ケーブル 677CCA_L05(_L05=5m)(別売)を使用します。
注!:1 系統に SEC07(H)が 4 台以上となる接続は避けてください。

677CMD 関連 当社取扱い製品

CUE SYSTEM MASTER DISTRIBUTOR

677CMD　CUE SYSTEM MASTER DISTRIBUTOR 1in8out(SEC07(H)を最大 10 台まで接続可)

CUE BOX

SEC07　7ch CUE BOX (for sitting player)

SEC07H　7ch CUE BOX (for standing player)

接続ケーブル

CCB04　CUE BOX 用延長ケーブル 4m（CUE BOX–壁パネル用ケーブルとしても使用）(SK19F-SK19M)

CCB06　CUE BOX 用延長ケーブル 6m（CUE BOX–壁パネル用ケーブルとしても使用）(SK19F-SK19M)

CPC1-2　CUE BOX 分岐ケーブル 1in2out 1m　(パッシブ分岐)

(*SEC07(H) CUE BOX 本体にスルーアウト機能はありません)

677CCA_L05　677CMD-SEC07(H)接続用ケーブル 5m(_L05=5m が標準。_Lxx にて指定する長さで対応可能)

D25MTA-8NCF_L05　T-IN-XLR タイプメス x8 ケーブル 5m (上記同様 _Lxx にて長さ指定可能)

677PL_L005　677CMD P-LINK 用ケーブル 0.5m

677SL_L005　2 台の 677CMD の S-IN 間入力スルー接続用ケーブル 0.5m

接続部品

NL4FC　677CMD P-OUT 接続用コネクター

ヘッドフォン

MDR-CD900ST　ステレオヘッドフォン推奨品 (ソニーミュージック 斡旋品)

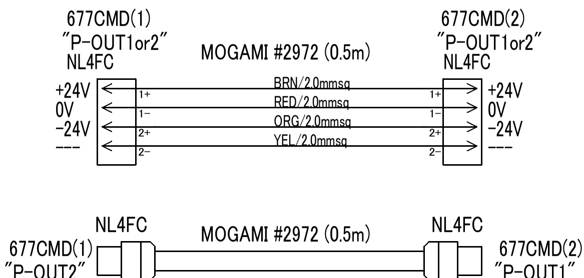
イヤフォン

MDR-E5LC　モノラルイヤフォン推奨品 (ソニー製 斡旋品)

（株）スタジオイクイプメント
〒154-0002 東京都世田谷区下馬 5-2-10
TEL 03-3795-3111
FAX 03-3795-3353
http://www.studioequipment.co.jp

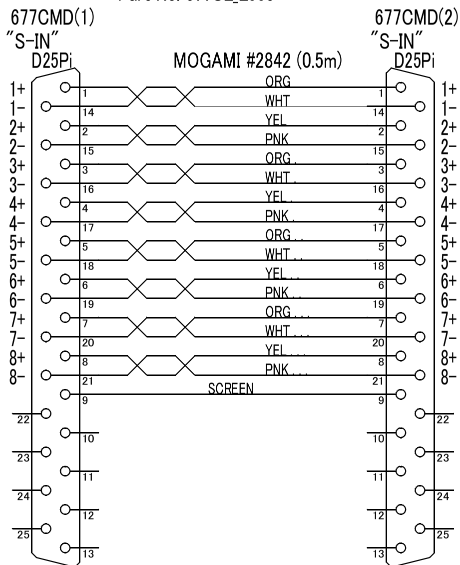
677CMD P-LINK CABLE

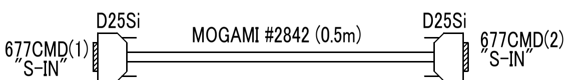
Part No. 677PL_L005



677CMD "S-IN" AUDIO LINK CABLE

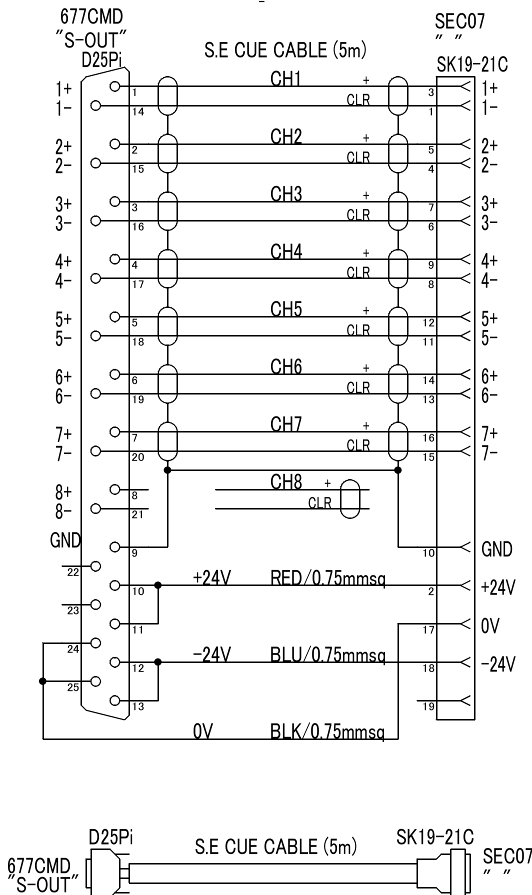
Part No. 677SL_L005





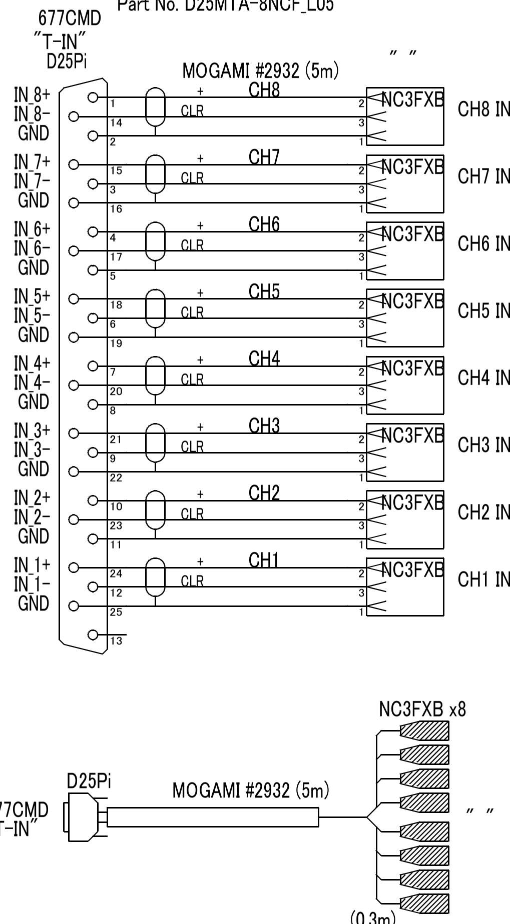
677CMD"S-OUT" to SEC07(H) CABLE

Part No. 677CCA_L05



677CMD"T-IN" XLR Break out CABLE

Part No. D25MTA-8NCF_L05



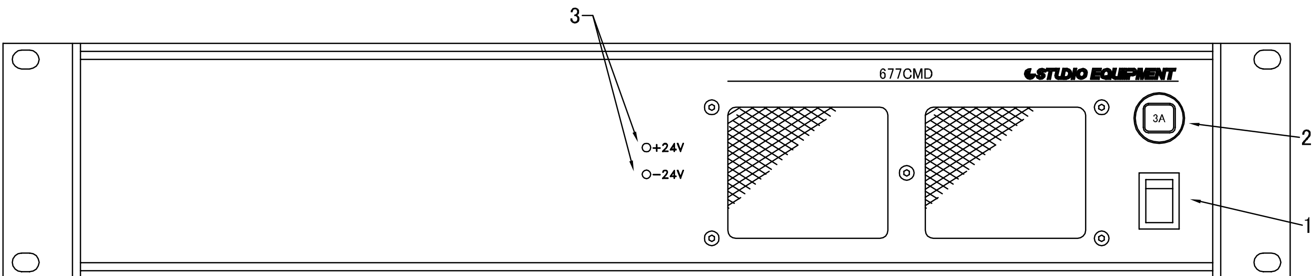
Date	note
Rev.4 '00.00/00	----
Rev.3 '00.00/00	----
Rev.2 '00.00/00	----
Rev.1 '00.00/00	----

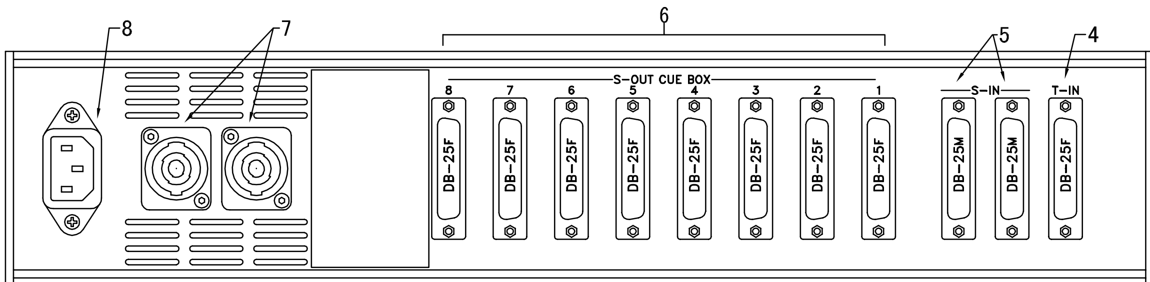
Author: -	Draw: Ka	Title: 677CMD Cue System Master Distributor CABLE Pinout SCH
STUDIO EQUIPMENT Corp.	Last Edit: 2005/01/26	Drw No. 677-CWS1 Scale N.T.S

仕様書

型番 677CMD	承認	検図	作成	株式会社スタジオイクイプメント
製品名 CUE SYSTEM MASTER DISTRIBUTOR			柏木	2004年12月2日

1	概要		
	*当社CUE BOX SEC07/SEC07Hを接続するキューシステムマスターユニット。		
	*入出力コネクタDサブ25ピン。		
	*音声分配ラインアンプを内蔵する。		
	*出力コネクタは8系統。		
2	付属品		
	電源コード 1本		
	取扱説明書 1部		
3	定格		
(1)	伝送周波数範囲		
	20～20kHz ±0.5dB		
(2)	入力回路数及びレベル		
	回路数:8 基準レベル0～+4dBu		
(3)	出力回路数及びレベル		
	回路数:8 基準レベル-3～0dBu		
(4)	入力インピーダンス及び回路		
	Hot10kΩ/Cold10kΩ 電子バランス型		
(5)	出力インピーダンス及び回路		
	22Ω(S-OUT1..8共通) アンバランス型		
	その他±24VDC供給		
(6)	電源	100VAC	
(7)	極性	コネクタ接続表に明記	
(8)	使用	連続	
(9)	動作温度湿度範囲	5～40℃、45～85%	
(10)	消費電力	最大300W	
(11)	重量	3.9kg	
4	外観図	別紙	677-CMDA10V
5	回路動作ブロック図	別紙	677-CMDA1BD
6	I/Oコネクタピン配表	別紙	671-CMDAIOPD1
7	他、追加付属詳細資料	ある場合は別紙にて	



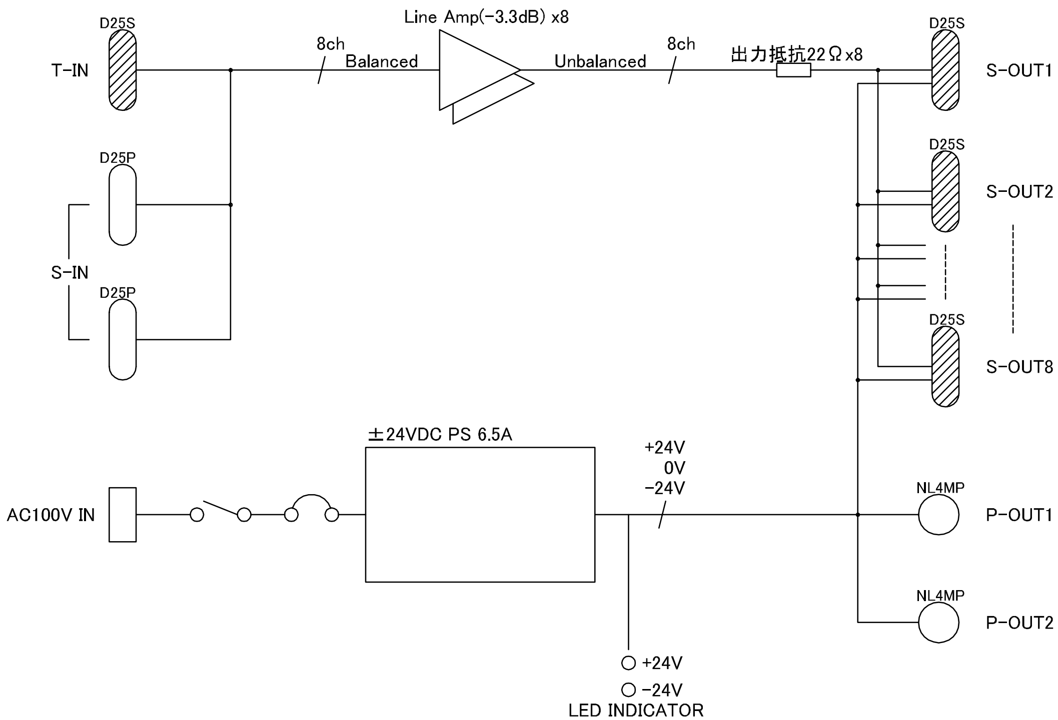


数量：
材料：Alp
表面処理：表パネル黒梨地アルマイト
彫刻文字：3.0h白色 表面プリント:銀色



STUDIO EQUIPMENT CORPORATION
5-2-10, Shimouma
Setagaya City, TOKYO 154
TEL 03(3795)3111

Title: 677CMD Cue system Master Distributor type-A 概観図			
Date: '04 10/28	Document Nr.: 677-CMDA1OV		
Scale: 1/2	Drawn: Ka	Sheet 1	of 1



STUDIO EQUIPMENT	STUDIO EQUIPMENT CORPORATION 5-2-10, Shimouma Setagaya City, TOKYO 154 TEL 03(3795)3111		
Title: 677CMD Cue System Master Distributor 回路動作ブロック図			
Date: '04 12/14	Document Nr.: 677-CMDA1BD1		
Scale: N.T.S	Drawn: Ka	Sheet 1	of 1

677CMD I/O Connector Pinout

T-IN
D25S(S=Female)with#4-40screw post

No.	Description	Note
1	IN ch8+	
14	IN ch8-	*T-INとS-INは電気的に
2	IN ch8 GND	直接接続されています。
15	IN ch7+	別な入力信号を同時に
3	IN ch7-	接続することは出来ま
16	IN ch7 GND	せん。
4	IN ch6+	
17	IN ch6-	
5	IN ch6 GND	
18	IN ch5+	
6	IN ch5-	
19	IN ch5 GND	
7	IN ch4+	
20	IN ch4-	
8	IN ch4 GND	
21	IN ch3+	
9	IN ch3-	
22	IN ch3 GND	
10	IN ch2+	
23	IN ch2-	
11	IN ch2 GND	
24	IN ch1+	
12	IN ch1-	
25	IN ch1 GND	
13		

*T-INのピン配列はTASCAMのパッチベイやDA88等をオリジナルとする、
現在は他社の多くの機器も採用しているピン配列です。
DA88用、ProToolsHD用などのXLRブレークアウトケーブルが利用可能です。

P-OUT1 P-OUT2
NL4MP(NEUTRIK)

No.	Description	Note
1+	+24V OUT	DC POWER LINK
1-	0V OUT	DC POWER LINK
2+	-24V OUT	DC POWER LINK
2-	---	

*P-OUT1 P-OUT2は大規模システムで複数の677CMDを並列使用するとき、各677CMD間のP-OUT(1,2どちらでもかまいません)をリンク接続することで±24V出力が並列運転となり、各出力の最大ドライブ能力を均一化することが出来ます。

**P-OUTの特殊な利用法として、音声信号を配線接続を工夫してパッシブに分配接続し、P-OUT同士を接続して、空いているP-OUTから電源のみを配線することで677CMD内部の音声ラインアンプをパスして、複数台の677CMD並列使用時、±24Vの冗長性を確保することが出来ます(内部ラインアンプはローカルの±24V電源でのみ動作するため±24Vは並列動作となってもラインアンプが各677CMD毎に切れてしまいます)
但し、外部接続機器が電気的な条件を満足していないと、十分な性能が発揮されない可能性があるため、この接続を希望する場合は特に専門の配線工事業者に依頼してください。

S-IN
D25P(P=Male)with#4-40screw post

No.	Description	Note
1	IN ch1+	
14	IN ch1-	*T-INとS-INは電気的に
2	IN ch2+	直接接続されています。
15	IN ch2-	別な入力信号を同時に
3	IN ch3+	接続することは出来ま
16	IN ch3-	せん。
4	IN ch4+	
17	IN ch4-	
5	IN ch5+	
18	IN ch5-	
6	IN ch6+	
19	IN ch6-	
7	IN ch7+	
20	IN ch7-	
8	IN ch8+	
21	IN ch8-	
9	GND	
22	---	
10	---	
23	---	
11	---	
24	---	
12	---	
25	---	
13	---	

*S-INは2つのコネクターがあり、信号のあるピン同士は接続されています。
大規模システムで複数の677CMDを並列使用する場合、一つを入力として使用し、もう一つをスルーアウトとして次の677CMDの入力に接続します。

S-OUT1 〜 S-OUT8
D25S(S=Female)with#4-40screw post

No.	Description	Note
1	OUT ch1+	アンバランス出力
14	GND	(ch1-)
2	OUT ch2+	アンバランス出力
15	GND	(ch2-)
3	OUT ch3+	アンバランス出力
16	GND	(ch3-)
4	OUT ch4+	アンバランス出力
17	GND	(ch4-)
5	OUT ch5+	アンバランス出力
18	GND	(ch5-)
6	OUT ch6+	アンバランス出力
19	GND	(ch6-)
7	OUT ch7+	アンバランス出力
20	GND	(ch7-)
8	OUT ch8+	アンバランス出力
21	GND	(ch8-)
9	GND	一括シールド接続用
22	---	
10	+24V	
23	---	
11	+24V	
24	0V OUT	
12	-24V	
25	0V OUT	
13	-24V	

*8系統の出力があり、電源出力容量として、一部CUE BOXのパラケーブル等の利用などで最大10台のCUE BOXが接続可能です。大規模システムでは複数の677CMDを並列使用することで、さらに多くのCUE BOXを接続可能です。

No.677-CMDAIOPD1 2004年12月13日 スタジオイクイプメント